

今後の取り組みをたずねる。  
**市長** 地域での新たな支え合いを進めるため、地域での仕組みを検討することが重要かつ緊急な課題ではないかと考えている。

民生委員や社協支部役員、福祉関係団体等と連携を密にしながら、その地域における課題解決に取り組み、高齢者社会のまちづくりを進めていかなければならないと考えている。

## 空き家等の適正管理について

**議員** 空き家については、日常、市民から相談を受けるが、その内容は幅広く簡単に決着がつくものばかりではない。広範な内容にも対応できるような、空き家に特化した条例が望まれると考える。市長の考えをたずねる。

**市長** 新しい条例を作るということでなく、現時点では、笠岡市安全・安心まちづくり協働推進条例に基づ

く指導を行いながら、この条例の改正については弁護士等とも相談し、実態に合ったものにしていかなければならないと思っている。

## 農作業事故対策の強化について

**議員** 市として農作業従事者の安全を守るための取り組みはどのようになっているのか。

**市長** 国は、農作業安全月間を設けて啓発事業を展開している。本市も、この期間にはJAと連携して、青空市や各JAの支店等に啓発ポスターを掲示するとともに、啓発パンフレットを配布している。本市でも、一



昨年、昨年と農作業中の死亡事故が発生している。このため、昨年は認定農業者を対象とした研修会で、農作業事故防止啓発ビデオを見ていただいて、さらなる事故防止啓発を行った。

## 樋之津倫子議員

### 教育環境の改善を求めて

**議員** 猛暑日や熱帯夜が続いたこの夏の暑さは9月に入っても収まらず、気象庁は今年の暑さを異常気象と認めた。

①新学期が始まったころのテレビ報道で、子どもたちが学校にクーラーをつけてほしいと口々に叫んでいた姿が映っていた。学校に空調設備を設置すべきだと思

うが、どうか。  
②プールのほとりに日よけ用の設備を設置するべきだと思

うが、いかがか。  
**教育長** ①児童・生徒が安全で安心な学校生活を送る上で、教育委員会としては

学校施設の耐震化を最優先に考えている。空調設備の整備については、図書室、保健室、校長室、職員室を初め、パソコン室へのエアコン設置を年次的に行い、

学習環境の向上を図っている。このほか、夏場の暑さ対策として、平成20年夏には各学校の普通教室へ扇風機を小・中学校合わせて93台設置している。今後、普通教室へ空調設備を設置することになると、非常に莫大な予算が伴う。教育長会などで議論を重ねて、国や県へしっかりと補助してくれるよう要望していきたいと考えている。  
②プール使用期間中は各学

校で暑さ対策を講じている。それぞれの学校で施設の配置条件が異なっているため、恒常的な日よけの設置ということは考えていない。

### 国民健康保険制度充実に求めて

**議員** 貧困と格差が広がる中で、国保の危機的な状況がますます深刻化している。こうした現状に対して、政府は、国保の広域化、医療保険の都道府県単位化を進めようとしている。市長はどのように考え、今後どのように対処するのか。

**市長** 全国市長会としては、「すべての国民を対象とする医療保険制度の一本化に向けて、国または都道府県を保険者とする国民健康保険制度の再編・統合等を行うこと。」等を決議し、国へ要望している。

国保制度が安定的で持続可能な医療制度であるためには、私もこの決議のおおりに考えている。

